

関係者各位

中央労働災害防止協会
令和4年 8月18日

当協会センター主催の研修会受講者における新型コロナウイルスPCR検査等陽性反応の判明について

当協会が運営に当たっております近畿安全衛生サービスセンターが主催した研修会に関し、複数名の受講者について新型コロナウイルスPCR検査等の結果、陽性反応が判明いたしましたのでお知らせいたします。

当該受講者は8月16日(火)～8月17日(水)に開催された研修会に参加し、受講途中に発熱し、その後、新型コロナウイルスPCR検査等を受け陽性反応が出ました。

研修の実施にあたっては、全ての受講者に対し検温を行い、マスクやフェイスシールドを着用するとともに、毎回研修後に研修室の消毒を行うなど、感染予防対策を徹底しております。

なお、当該複数名の受講者は、研修受講中の演習や討議の際、同一グループではなかった他、相互に特別の接触はありませんでした。

現在、体調不良を訴える当該研修の受講者は他におらず、これらを踏まえ、当センターでの研修は、予定通り実施することとしております。

当協会では、研修をはじめとする各種事業に際しまして、徹底した感染予防対策を講じておりますが、今後、従来に増して感染防止に万全を尽くしてまいります。

中央労働災害防止協会（中災防）

	理事長	竹越 徹
【担 当】	総務部長	溝口 進
	同 次長	杉田 修康
	総務部総務課長	柴田 千鶴
	(電話)03-3452-6073	(Eメール) somu@jisha.or.jp